

		扱うデータ	理科の素材	数学の進度	情報	小5	小6	中1	中2	中3	高1
データを集める・データを表現する	A: 表計算ソフトを使えるようになるろう! PCの使い方(マウスなど) Excelの基本(選択・コピー&ペースト・参照)					678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓
	B: グラフを作ろう! 4グラフ(棒・折れ線・円・帯)の特徴 最適なグラフを選んで、Excelでグラフ作成	実数値				678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓
	C: 表計算ソフトで計算しよう! 四則演算 割合を求める	相対値			四則演算子			678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓
	D: レアデータから集計しよう! カウント count(), countif() 平均値 average() 丸目処理 round(), roundup(), rounddown()	平均値			スクリプト 相対参照 絶対参照 論理演算子			678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓
データを分析する	E: 1変数のデータの分布を可視化しよう! 母集団と標本の違い 度数分布表とヒストグラムの作成 関数 median(), mode()	階級値 代表値								678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓
	F: 1変数のデータの分布を数字で表現しよう! 代表値とばらつき 分散・標本標準偏差・不偏標準偏差の計算	分散 標準偏差								678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓
	G: 外すべきデータを見つけよう! 箱ひげ図と外れ値 欠損値や異常値との違い	四分位数 外れ値 異常値			条件分岐					678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓
データを分析する・データを活用する	H: 2変数のデータの分布を表現しよう! ヒストグラムと散布図の関連性 散布図と回帰直線の作成 相関係数と重相関係数 相関関係と因果関係	相関係数 重相関係数								678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓
	I: 2つの平均値に差があるか確認しよう! 帰無仮説と対立仮説 平均の差の検定 一群のt検定・対応のないt検定・対応のあるt検定	t値 p値								678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓
	J: 2つの比率に差があるか確認しよう! 比率の差の検定 χ^2 検定・z検定	χ^2 値 z値 p値								678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓
	H: 確率分布から推定しよう! 標準正規分布からの推定 回帰式からの推定									678 ↑↑↑ ↓	678 ↑↑↑ ↓

☆目標☆
小6年生以降は県統計コンクールに出展(9月上旬)

特に初年度は、生徒の様子を観察しながら、次年度以降の授業進度の調整を図らなければなりません。小学校・中学校・高等学校の担当者で定期的に会議を開けたらと思います。
また、新たな取り組みに対する不安感を解消し、相互理解を深め、柔軟な発想で楽しい授業を構築していくために、生徒だけでなく私たちもノウハウの共有するOJTやアイデアを互いに出し合い、スキルアップしましょう。

※ 環境が整い、授業時間に余裕があれば、探求型の実習、マイコンを使ったセンシング、画像解析や信号処理を組み込む。